



ダイケンリビングドア

吊戸部品 説明書

お客様用

クローザー付吊戸
クローザー付2連吊戸 扉用交換部品
クローザー無2連吊戸

ダイケンリビングドアをご愛用頂き、ありがとうございます。
施工前には必ずこの説明書をご一読頂き、安全で確実な作業をして下さい。

- ・お届けした部品やメンテナンス用品自体の不備に関する事以外は当社では責任を負いかねます。取付時の怪我や物品の破損には充分お気を付け下さい。
- ・お客様の取付不備により製品本体に不具合が生じ、怪我や物品の破損につながる場合があります。当社では責任を負いかねますので取付には充分ご注意下さい。

■ 内容を確認せず、また誤った工事や使い方をした時に生じる、危害や損害の程度を次の表示で説明します。

 注意	「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が想定される危害・損害の程度」を表示。	ご用意頂く、道具や備品 ・手回しドライバー
	「取り扱いや施工の注意点」を表示。	

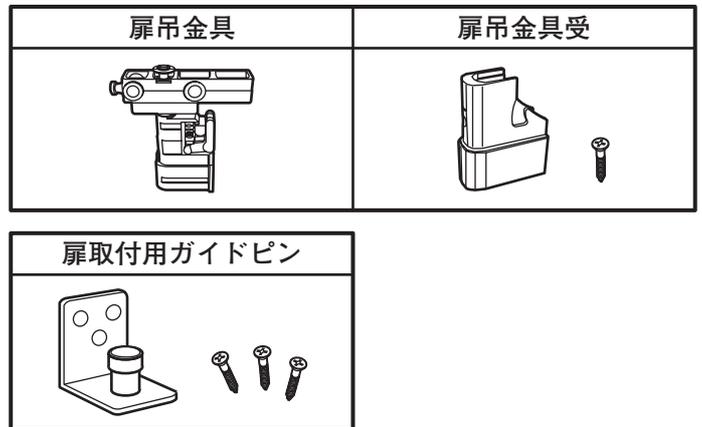
交換施工の手順

 手順を守り、安全で確実な作業をして下さい。

- 1 おとどけ製品の確認
- 2 幕板の取外し
- 3 扉の取外し
- 4 扉吊金具受の交換
- 5 扉取付用ガイドピンの交換
- 6 扉の取付け
- 7 扉の調整
- 8 幕板の取付け

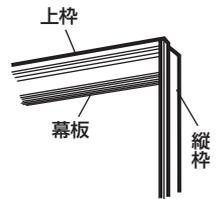
1 おとどけ製品の確認

おとどけ製品を確認して下さい。



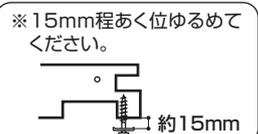
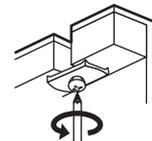
2 幕板の取外し

※上枠のすぐ下で上レール等の金具類を隠すために横長に取付けているカバーが幕板です。幕板には長短ありますが、長い方のみ取外します。



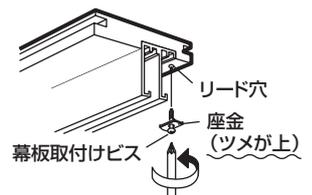
幕板の裏から、手回しドライバーを差込み幕板取付の座金をゆるめて下さい。

 ゆるめるだけで抜かないで下さい。



上記ビスは4本あります。4本全てゆるめた状態で幕板を手前に引けば幕板は外れます。

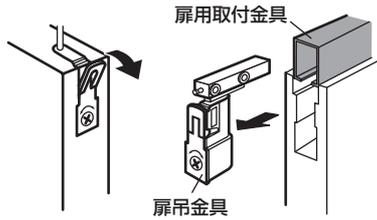
ビスが抜けてしまった場合は、座金のツメが必ず上を向く状態で元のビス穴に締め直して下さい。(締め切らず途中で止めて下さい。)



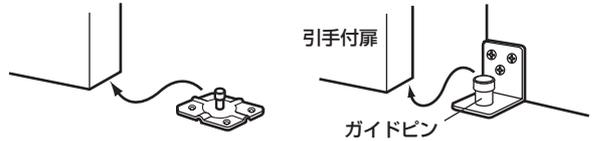
3 扉の取外し

1 扉吊金具のツメを手前に倒した状態で横に引抜いて下さい。扉と扉取付金具との連結が外れます。
 扉吊金具交換の場合は、この時点で新しい扉吊金具を付け戻して交換終了です。そのまま 6. 扉の調整 まで進んで下さい。

⚠ 吊車を引抜いた際、急に加重がかかります。扉をしっかり支えて転倒しない様注意下さい。



2 扉を手前に傾け、ガイドピンから引抜く様に上に持ち上げて取外します。

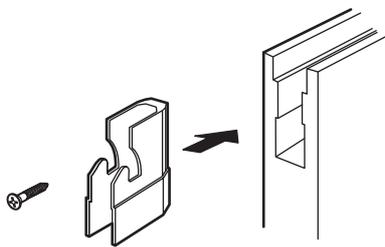


⚠ 注意

扉を外した際、足元にガイドピンが現れます。この先の作業中に誤ってこのガイドピンを踏んでしまうと思わぬ外怪をする事があります。充分ご注意の上作業下さい。



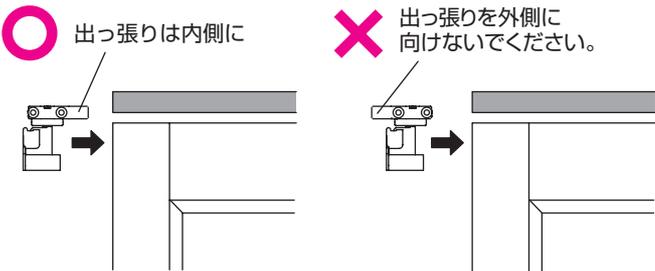
4 扉吊金具受の交換



⚠ ビスは確実に締め付けて下さい。

交換後、扉吊金具を元に戻して下さい。

⚠ 出っ張りは内側に向けてください。



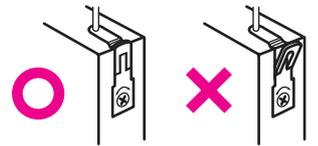
⚠ 扉吊金具は正常に取付けられた際、カチッと音がします。この音をご確認下さい。

6 扉の取付け

3. 扉の取外しの逆の手順で扉を取付けます。

⚠ 扉下部がガイドピンと確実に吻合してる事を確認下さい。

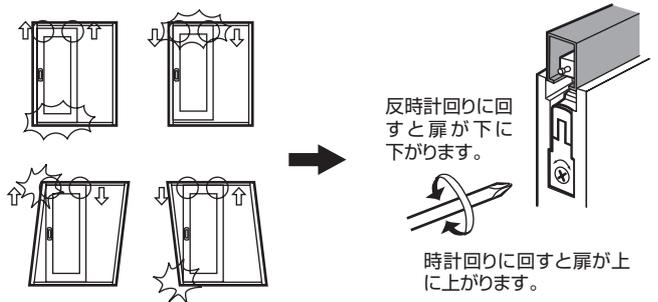
⚠ 扉吊金具は扉に確実に差し込んで下さい。



7 扉の調整

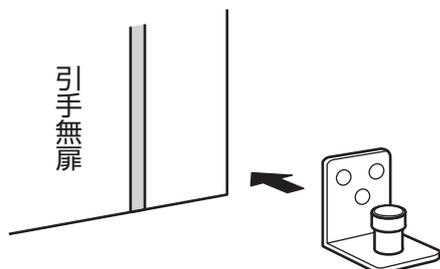
上下調整 (調整可能範囲6mm)

下図のような状態の場合、○印のついた箇所で扉を矢印：⇒ の方向に調整して下さい。



5 扉取付用ガイドピンの交換

元と同じ位置に付け直して下さい。



8 幕板の取付け

2. 幕板の取外しの逆の手順で幕板を取付けて下さい。幕板取付座金に幕板をしっかり差込み取付ネジを確実に締め付けて下さい。

製品のお問合せ・ご相談は
 DAIKENお客様センター
0120-787-505

【営業日】 平日 9:00~17:00
 【休業日】 土日祝・年末年始・お盆
<http://www.daiken.jp/>

お取り付けに関する御問合せは
0120-118-633

株式会社スマイルアップ
 【営業日】 平日 9:00~17:00
 【休業日】 土日祝・年末年始・お盆